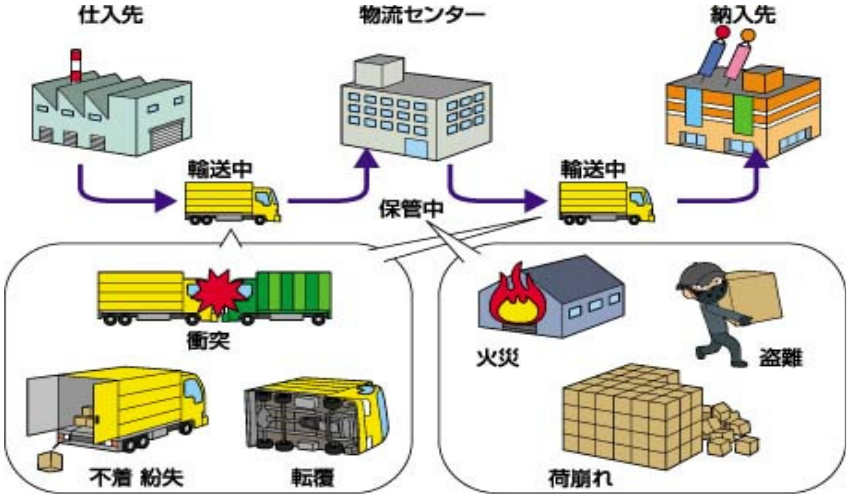
一般財団法人　**食品産業センター会員の皆様へ**

東京海上日動火災保険株式会社

引渡し前の食料品原材料・商品に対するリスクの備えは十分ですか？

1．商品引渡しまでの間、貴社商品は次のようなリスクにさらされています。



2．食料品の製造工程ではさらに下記のような食料品特有のリスクもあります。

温度変化による商品損害

○冷凍食品の加工作業中に、温度管理（冷凍・冷蔵・保温等）のために使用している機械・装置の不調のため解凍損害が発生した。
○温度設定ミスで冷凍庫の商品が解凍した。
○加工工場近くの変電所が台風で罹災し、当該工場を含むエリアの停電により商品に解凍損害が発生した。(地震、噴火、津波に起因する停電は除きます。)

異物混入等による商品損害

○製造機械から部品が脱落してラインの商品に混入し、出荷前検査で判明した。
○従業員が誤って異なる原材料を投入してしまった。

その他の商品損害

○台風で裏山が崩れ、土砂が工場に入り泥の臭気が商品に付着した。

3．販売前の食料品原材料・商品の想定される事故例

原因	事故内容	損害額
異物混入	出荷前に自主検査を行なったところ、製造機械の部品が**加工中の食料品に混入**したことが判明した。	500万円
	出荷前の食料品に異物が混入していることが判明し、同じラインで製造・出荷した製品を**廃棄**することになった。	380万円
温度変化	温度管理のために使用する**機械・装置の不調**により、冷凍食品が解凍してしまった。	250万円
	従業員が誤って冷凍装置のブレーカーを落として帰宅した為、翌朝出社すると、**アイスクリームが全て溶けて**しまっていた。	120万円
品質劣化	パック詰めジュースの隣に灯油入りドラム缶を置いていた為、ジュースに**臭いが付着**してしまった。	100万円

裏面の弊社からのご提案をご覧ください

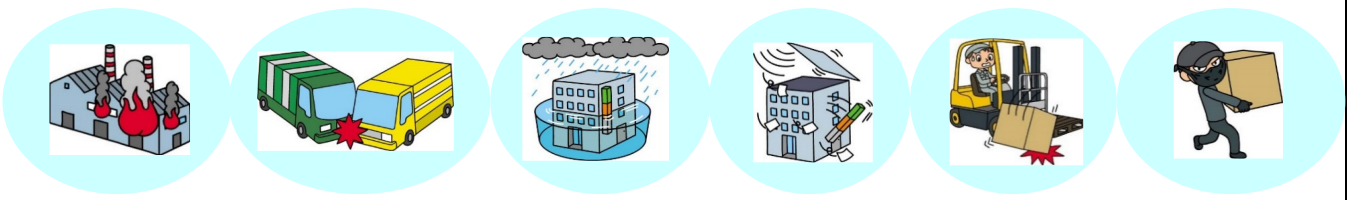
「食料品総合補償特約付ロジスティクス総合保険」は食料品の製造工程特有のリスクを包括的にカバーする「食料品製造・販売事業者」様のための保険です！

４．食料品総合補償特約付ロジスティクス総合保険の概要

ロジスティクス総合保険とは

お客様が所有する原材料・製品等の貨物を対象として、日本国内における倉庫での保管中や工場での加工中、販売先への輸送中の偶然な事故による損害をオールリスク条件で補償いたします。この商品は**①水災を自動担保②販売先の決まっている貨物については売価で補償される。③不特定保管場所での保管中をカバーできる。**といった特色があります。

«保険金をお支払いする主な場合»



火災　輸送用具の衝突　水災　風災　破損・まがり・へこみ　盗難

食料品総合補償特約によるカバー拡大

食料品総合補償特約付ロジスティクス総合保険をご提案します！

通常のロジスティクス総合保険に加えて、「食料品総合補償特約」によって**異物混入、停電や温度変化による損害**など保険期間内に生じた貨物の滅失・品質低下または損傷を補償いたします。ただし、食料品総合補償特約にて追加された補償によりお支払いする保険金の額は、**損害額の95%**とし、かつ、一事故あたりのお支払額は**最大500万円を限度**とします。また、不特定保管場所・不特定工場における保管・加工中および同場所からの搬出後の輸送中については、保険金お支払い対象外になります。また、**地震、噴火、津波に起因する停電も保険金お支払対象外になります。**

実際の保険料例

«保険料例»

売上高①1億円、②2億円の場合、**年間保険料**は**①265,910円**、**②288,420円**となります。

上記の保険料例は、以下の条件で算出しております。なお、**リスク情報を伺うことで更なる割引が適用できるケースがあります**。
業種：食品製造業、払込方法：一括払い
保険条件：運送保険普通保険約款（オール・リスク担保）、ロジスティクス総合保険特別約款、食料品総合補償特別約款（ロジスティクス総合保険用）

【輸送中】　一事故支払限度額：500万円　（輸送範囲は関東地方内が90%以上。●●地方内であれば同様）
【保管中・加工中】　特定保管場所：2ヶ所、特定保管場所・特定工場の1事故支払限度額：500万円
不特定保管場所不担保

このチラシは食料品総合補償特約付ロジスティクス総合保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容はロジスティクス総合保険のパンフレットをご覧ください。詳細は保険約款によりますが、ご不明の点がありましたら、代理店または保険会社におたずねください。ご契約に際しては必ず「保険約款」をご覧ください。

お問い合わせ先（取扱代理店）

引受保険会社
東京海上日動火災保険株式会社
«担当課支社»

2023年8月作成　23TC-003073